

第38回 社会人野球日本選手権大会でJX-ENEOS野球部が優勝！

記者各位

JX-ENEOS野球部(監督:大久保 秀昭)は、昨日行われました第38回社会人野球日本選手権大会決勝におきまして、JR東日本に5対1で勝利し、21年ぶり2回目の優勝を果たしましたのでお知らせいたします。

これにより、今シーズンは、史上2チーム目となる都市対抗野球大会とあわせて2冠を達成しました。

本大会では、JX-ENEOS野球部をはじめ、計32チームが参加し、トーナメント方式で試合が行われました。

決勝戦では、1回に池辺のヒットで先制し、6回には井領、宮澤のホームランで追加点をあげ、守っては屋宜、沼尾の継投によりリードを守りきり、見事勝利を収めました。

本大会で最も活躍した選手に贈られる最高殊勲選手賞には、大城 基志投手が選ばれました。

来シーズンも、都市対抗野球大会、社会人日本選手権大会の連覇を目指しますので、JX-ENEOS野球部に温かいご声援をよろしくお願いいたします。

【JX-ENEOS野球部の成績】

	日付	対戦チーム	試合結果
1回戦	11月8日(木)	三菱重工広島	10-5
2回戦	11月10日(土)	ニチダイ	3-2
3回勝	11月11日(日)	日本生命	2-1
準決勝	11月12日(月)	トヨタ自動車	1-0 (延長10回)
決勝	11月13日(火)	JR東日本	5-1

以上



優勝の瞬間



1回の池辺選手の先制ヒット



最高殊勲選手賞を受賞した大城投手